

2024.08.21

オンライン講座

精神医学（各論）_8_精神疾患の対応_3



もりさわメンタルクリニック

受診してもらいたい①

状況：眠れない、食事摂れないなどのつらい状態を見かねた母が受診を勧めようと声をかけた。

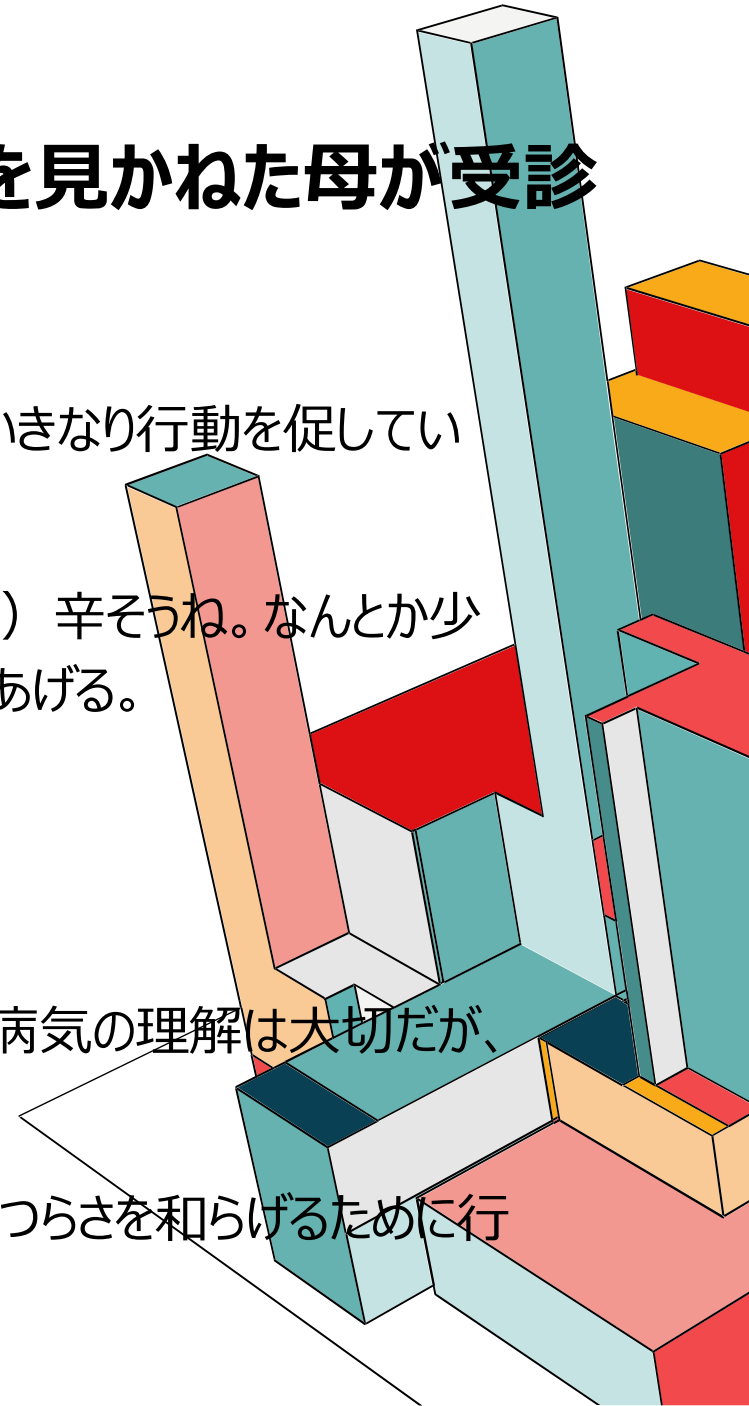
家族：調子悪いんですよ。病院に行って相談しましょう？（共感を示さず、いきなり行動を促している）

⇒（共感を示しながら、行動に言及し、徐々に本人の行動を促すようにする）辛そうね。なんとか少しでも楽にしてあげたいんだけど…。あなたが行きたいなら病院に連れて行ってあげる。

本人：病院には行かない。俺は病気じゃない。

家族：あなたは病気なの…病院に行ったら良くなるから、ね、行きましょ？（病気の理解は大切だが、ここで病気かどうかの議論は避けたほうが望ましい）

⇒（病気かどうかという議論はせず、可能な目標を探す）…今はつらそうね。つらさを和らげるために行くだけでも良いと思う。



受診してもらいたい②

本人：病院、病院ってうるさいな！ そんなに行きたければ、自分が行けよ！ あんたが診てもらえよ！

家族：だって、昨日も寝てないし、ずっとごはんだって食べられてないんだから、このままじゃだめよ！

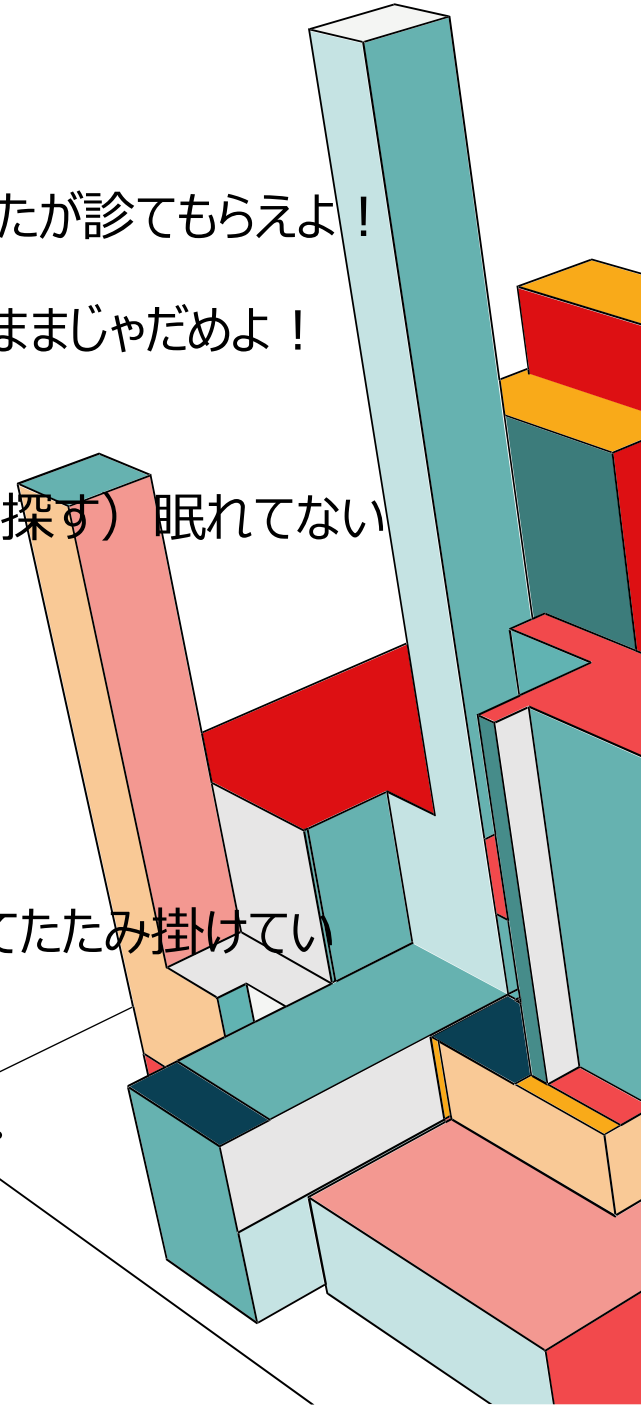
（本人を批判してるように受け取られる）

⇒（批判になるのを避けながら事実を伝える。本人の気持ちに合う症状の表現を探す）眠れてないみたいね、ごはんも少ないし...たぶん、体が疲れすぎてるのよ

本人：.....

家族：今から病院に行きましょう。連れてってあげるから。（本人のペースを無視してたたみ掛けている）

⇒（相手が黙ったら、まずは言葉が本当に出てこないか。良く待ってみる。）.....



受診してもらいたい③

本人：.....

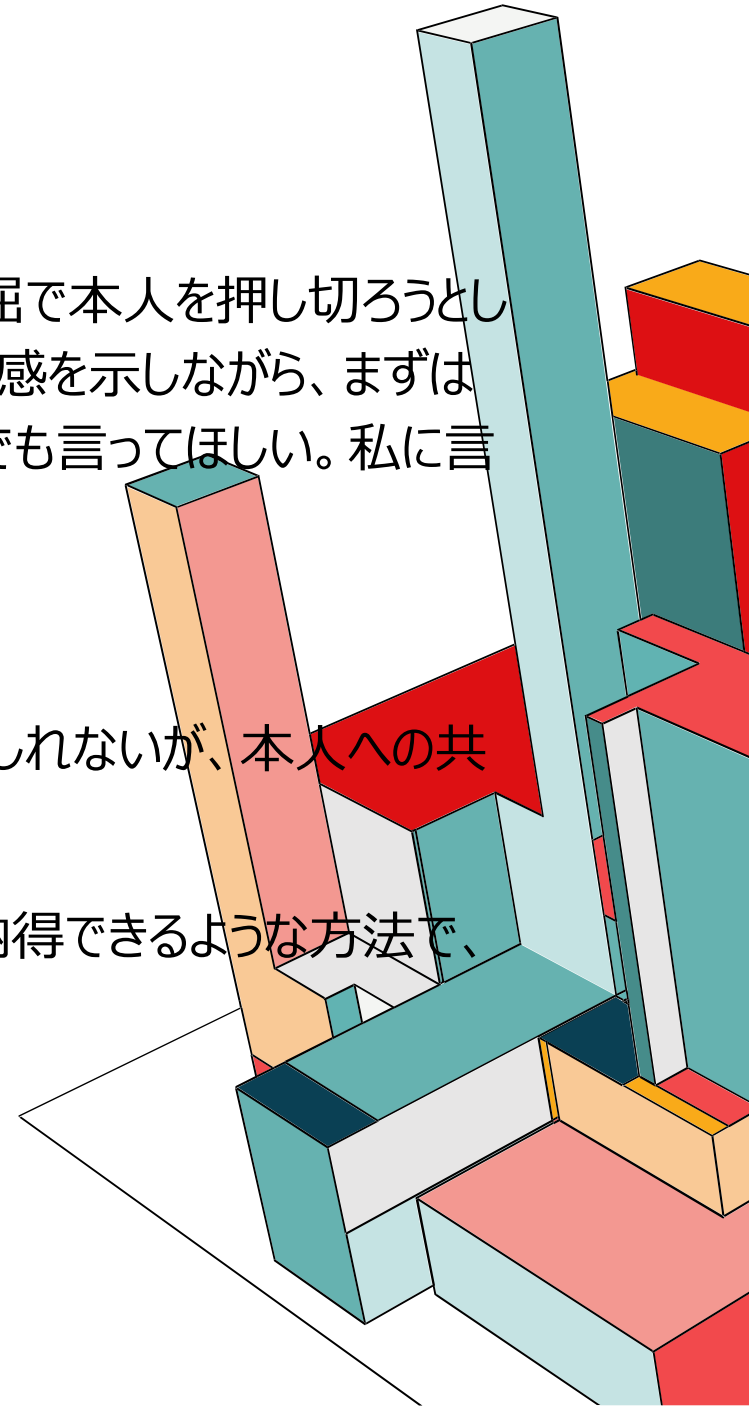
家族：ね、行きましょう。具合が悪いんだから診てもらわないと。（正しい理屈で本人を押し切ろうとし過ぎている）⇒（説得に対する反応をみて、傾聴の姿勢に戻ろうとする。共感を示しながら、まずは本人が話せるように少しずつ促す）できれば、どんなことが辛いのか少しでも言ってほしい。私に言いにくいなら病院で他の人に伝えても良いし。

本人：また、薬を増やされるだけだ。

家族：そんなこと行ってみないとわからないでしょ。（事実としては正しいかもしれないが、本人への共感を伴った表現になっていない）

⇒（無理に押し付けたりしない態度を示す。協働の言葉を使う）あなたが納得できるような方法で、少しでも楽になる方法を一緒に考えましょう。

本人：だから、行かないって言うてるだろ！これは病気じゃないって！



受診してもらいたい④

追加

- ①まずは本人の苦しみに寄り添えないか考える。例：「少しでも楽になるように相談だけでも行こうか」
(「少しでも楽になるように」共感の言葉、「相談だけでも」目標を切り下げる言葉、「行こうか」協働の姿勢を示す言葉を使う)
- ②受診が無理な時の代替りの方法：家族だけでも相談、電話だけで相談、現在の処方のうち利用できるもの（頓服など）を試みる等

